

## ご家庭での防災備蓄は十分ですか？ ～1週間分の備蓄があると安心です～

土砂災害や大雪が発生した際、地域の孤立化や交通のマヒ、停電などの被害が発生する恐れがあります。復旧まで長期間が見込まれる場合に備え、食料や水、日用品その他の生活必需品など、各ご家庭において日頃から備蓄しておくことが大切です。

### 【備蓄の量】

大規模災害の際、外部から本格的な支援が始まるのは最短でも4日目以降であり、最低でも3日分の備蓄が必要とされています。ただ、奥多摩町の場合、地理的な特性から、他市町村と比べて孤立化の可能性が高いため、町では、町内すべてのご家庭に**1週間分の備蓄**を推奨しています。

### 【備蓄するもの】

#### ●個別用品

支援物資として手に入りにくい、その家庭にとっては絶対に必要なもの

- ・メガネ、歩行補助具、補聴器、在宅医療機器のバッテリーなど、なければ命に関わるものや、なければ生活できないもの
- ・常備薬、お薬手帳、歯磨き、入れ歯ケアグッズなど、薬や口腔ケア用品
- ・おむつ、液体ミルク、介護用品、ペットフードなど、乳幼児・介護・ペット用品

#### ●インフラ代替品

電気、水道、トイレの停止に備えた代替手段の準備

- ・カセットコンロ、カセットボンベなど、温かい食事の調理や熱源に活用できるもの
- ・乾電池、ポータブル電源、モバイルバッテリー、ランタンなど、電源・光源となるもの
- ・簡易トイレ、ウェットティッシュ、ごみ袋など、トイレ・衛生用品

#### ●生活物資

- ・飲料水（1人につき1日3リットル）
- ・食料品（1人1日3食）
- ・ティッシュ、トイレトーパー、調理用消耗品など、生活用品

#### ●感染症対策用品

- ・マスク、消毒液、除菌シート、抗原検査キット、解熱鎮痛剤など



### 【備蓄の方法】

食料品や飲料水、消耗品の備蓄は、普段使っているものを多めに買って置き、使いながら備蓄する、日常備蓄(ローリングストック)がおすすめです。これにより、備蓄品に一定の鮮度を保つことができ、また、備蓄品に慣れておくという点でも有効です。

### 【東京備蓄ナビ】

東京備蓄ナビは、東京都総務局総合防災部が運営するサイトです。あなたのご家庭にあわせた備蓄品を調べられたり、備蓄に役立つ記事が掲載されています。

右記の2次元コードからぜひご覧ください。

※問い合わせは、総務課 ☎83-2349



東京 備蓄 ナビ



アダプト制度に

参加しませんか

(美化・清掃などの活動)

町では、環境美化に対する町民意識の向上と地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、町民のみならず、さんが道路、水路などの里親となり責任をもって美化活動などを行い、これを町が支援する「公共施設アダプト制度」を実施しています。

この制度に参加していただけの団体をつぎのとおり募集します。

〔対象〕

- ① 町内在住・在勤・在学の方で構成されている団体
- ② 公共施設の一定区域において1年以上の期間を通じて、美化、清掃などを行うことができること。

〔その他〕詳しくはお問い合わせください。

※問い合わせは、環境整備課 ☎83-2367